

平成20年度当初予算案主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主 要 事 項 説 明 資 料 目 次

頁	事 業 名	担 当 課 (室)
1	農と環境を守る地域協働活動支援事業費	耕地課・農産流通課
2	中山間地域等直接支払事業費	農 村 振 興 課
3	農業法人出資育成事業費	農 村 振 興 課
4	担い手活用農地バンクシステム整備事業費	農 村 振 興 課
5	京の稲作担い手緊急支援事業費	農 村 振 興 課
6	ふるさと共援活動支援事業費	農 村 振 興 課
7	「いただきます。地元産」プラン推進事業費	農 産 流 通 課
8	ブランド京野菜等倍増戦略事業費	農 産 流 通 課
9	伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費	農 産 流 通 課
10	京のがんばる農家緊急支援事業費	農 産 流 通 課
11	農業大学校機能強化推進事業費	農 産 流 通 課
12	農業大学校施設整備費	農 産 流 通 課
13	きょうと食品表示違反「0」推進事業費	食の安心・安全プロジェクト
14	地域サポートカウ事業費	畜 産 課
15	エコマイクロ水力エネルギー活用事業費	耕 地 課
16	森林整備地域活動支援事業費	林 務 課
17	京都モデルフォレスト創造事業費	林 務 課
18	低コスト高生産システム技術養成事業費	林 務 課
19	人と野生鳥獣の共生の村づくり事業費	森 林 保 全 課
20	環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費	林 務 課
21	丹後水産物ブランド化推進事業費	水 産 課
22	地球温暖化対策森林整備事業費	林務課・森林保全課
23	緑の公共事業費	共 通
24	農林水産部関係公共事業費	各 課

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農と環境を守る地域協働活動支援事業費																	
予算額	166,388千円	新規・継続の別	継 続															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 地域ぐるみで農地や農業用水等の保全を行う協働活動と、化学肥料及び化学農薬使用の低減の取組等を総合的に支援することにより、農地・水・農村環境といった資源の保全を図るとともに、環境への負荷を低減する営農活動を推進することにより、地域コミュニティづくりをはじめとした地域力の再生を図る。</p> <p>2 事業内容</p>																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">事 業 内 容</th> <th style="width: 30%;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="467 1032 627 1368" rowspan="2">農地・水・農村環境保全向上活動支援事業</td> <td data-bbox="627 1032 1209 1245"> 農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの協働活動を総合的に支援する。 </td> <td data-bbox="1209 1032 1337 1368" rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 千円 154,500 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="627 1245 1209 1368"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">支援単価</td> <td style="width: 85%;">水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 1368 627 1794" rowspan="2">環境保全・自然共生農業推進事業</td> <td data-bbox="627 1368 1209 1581"> 上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。 </td> <td data-bbox="1209 1368 1337 1794" rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 千円 11,888 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="627 1581 1209 1794"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">支援単価</td> <td style="width: 85%;">(1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか</td> </tr> </table> </td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	予算額	農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの協働活動を総合的に支援する。	千円 154,500	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">支援単価</td> <td style="width: 85%;">水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか</td> </tr> </table>	支援単価	水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか	環境保全・自然共生農業推進事業	上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。	千円 11,888	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">支援単価</td> <td style="width: 85%;">(1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか</td> </tr> </table>	支援単価	(1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか
	区 分	事 業 内 容	予算額															
農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農地の保全、水路の泥上げ・草刈りなど資源の適切な保全に加え、施設の長寿命化や景観形成などの効果の高い地域ぐるみの協働活動を総合的に支援する。	千円 154,500																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">支援単価</td> <td style="width: 85%;">水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか</td> </tr> </table>		支援単価	水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか														
支援単価	水田 10a 当たり 4,400 円 畑 10a 当たり 2,800 円ほか																	
環境保全・自然共生農業推進事業	上記事業に取り組む活動組織・集落のうち、技術の実証・土壌調査などの営農基礎活動及び農薬や化学肥料の使用を5割以上削減する先進的営農活動を支援する。	千円 11,888																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">支援単価</td> <td style="width: 85%;">(1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか</td> </tr> </table>		支援単価	(1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか														
支援単価	(1) 営農基礎活動 1 地区当たり 20 万円 (2) 先進的営農活動 水稲 10a 当たり 6,000 円ほか																	
担当課・係名	耕地課 田園整備担当 農産流通課 環境保全係	課・係 電話番号	075 - 414 - 5051 075 - 414 - 4967															

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	中山間地域等直接支払事業費																	
予算額	494,656千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産の維持を通じて、多面的機能を確保するという観点から直接支払を実施する。																	
	2 事業概要 (1)対象地域：地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域 (2)対象農用地：農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの ①急傾斜農用地（田1/20、畑15度以上） ②自然条件により小区画・不整形な田 ③緩傾斜農用地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの (3)対象行為：集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等 (4)対象者：集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者 (5)実施期間：平成17年度～21年度 (6)交付単価：（単位：円／10a）																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>急傾斜 (田1/20～、畑15度～)</th> <th>緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td>21,000</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>11,500</td> <td>3,500</td> </tr> </tbody> </table>			急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500							
		急傾斜 (田1/20～、畑15度～)	緩傾斜等 (田1/100～、畑8度～)															
	田	21,000	8,000															
	畑	11,500	3,500															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>※加算単価</th> <th>水田</th> <th>畑</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規模拡大加算</td> <td>1,500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>土地利用調整加算</td> <td>500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>耕地放棄地復旧加算</td> <td>1,500</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>法人設立加算</td> <td>1,000</td> <td>750</td> </tr> </tbody> </table>			※加算単価	水田	畑	規模拡大加算	1,500	500	土地利用調整加算	500	500	耕地放棄地復旧加算	1,500	500	法人設立加算	1,000	750
	※加算単価	水田	畑															
	規模拡大加算	1,500	500															
	土地利用調整加算	500	500															
耕地放棄地復旧加算	1,500	500																
法人設立加算	1,000	750																
※ただし、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合には、上記単価に0.8を乗じた額とする。																		
(7)実施主体：市町村 (8)負担区分：																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>国</th> <th>府</th> <th>市町村</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8法地域</td> <td>1/2</td> <td>1/4</td> <td>1/4</td> </tr> <tr> <td>特 認</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> <td>1/3</td> </tr> </tbody> </table>				国	府	市町村	8法地域	1/2	1/4	1/4	特 認	1/3	1/3	1/3				
	国	府	市町村															
8法地域	1/2	1/4	1/4															
特 認	1/3	1/3	1/3															
(9)平成20年度対象見込面積 5,139ha（田：5,075ha、畑：64ha）																		
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4908															

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農 業 法 人 出 資 育 成 事 業 費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 目 的 対 象 方 法 等 </div>	<p>1 趣 旨 継続的で発展性のある農業経営の確保と担い手育成機能を発揮する農業法人化を促進するため、出資方式による支援制度を創設し、農業法人における自己資本の充実と経営強化を図る。</p> <p>2 事業概要 (1) 農業法人出資育成事業費：9,000千円 市町村、JA等が出資する京野菜等の生産に取り組む農業法人に対して出資することにより、中核的な担い手の育成と京野菜等の産地拡大を促進する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>▶出資対象法人 市町村やJA等が出資する次の事業を展開する農業法人</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 農業大学の卒業生等、新規就農者のインキュベート機能により将来の中核的な京野菜等の生産農業者を生み出す。 ② 京野菜等の計画出荷により産地の維持・拡大を図る。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>▶1法人当たりの出資金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上限：2千万円 (市町村及びJAの出資金額の2分の1以内) </div> <p>(2) 農業法人出資審査会設置運営費：1,000千円 農業法人出資育成事業の適正かつ円滑な出資運営を図るため、「京都府農業法人出資審査会」を設置する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>▶審査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 出資対象法人の適格性 ○ 事業計画の妥当性等 </div>		
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4902

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	担い手活用農地バンクシステム整備事業費																				
予算額	44,790千円	新規・継続の別	新規・継続																		
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>新規就農希望者や団塊世代の定年帰農者等の円滑な就農を支援するため、府農業開発公社に「担い手活用農地バンク」を設置し、集落において利用可能な農地を紹介・斡旋する。</p> <p>また、認定農業者や農業法人等の経営拡大を支援するため、農地の団地的集積に係る促進費を交付するとともに、新たに「農の担い手ネットワークセンター」（仮称）を整備し、広域的な農地の利用調整や各種支援制度の紹介、法人の農業参入支援等を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担い手活用農地バンク設置事業</td> <td>府農業開発公社</td> <td>・利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・斡旋</td> </tr> <tr> <td>担い手活用農地バンク普及啓発事業</td> <td>府 府農業会議 農業委員会</td> <td>・農地有効活用に向けた普及啓発 ・集落等の活動支援</td> </tr> <tr> <td>農地有効活用促進事業</td> <td>市町村(※) 府農業開発公社 市町村農業公社</td> <td>・農地の面的集積に係る促進費の交付 ・農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 ・農地バンクへの登録等に係る活動費</td> </tr> <tr> <td>農の担い手ネットワークセンター(仮称)設置運営事業</td> <td>府農業会議 府農業開発公社</td> <td>・認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等</td> </tr> <tr> <td>担い手経営拡大支援事業</td> <td>府農業開発公社等</td> <td>・法人の農業参入に係る簡易土地基盤整備、農業用機械施設リース事業</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 交付対象者は農用地利用改善団体等</p>			事業区分	事業主体	事業内容	担い手活用農地バンク設置事業	府農業開発公社	・利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・斡旋	担い手活用農地バンク普及啓発事業	府 府農業会議 農業委員会	・農地有効活用に向けた普及啓発 ・集落等の活動支援	農地有効活用促進事業	市町村(※) 府農業開発公社 市町村農業公社	・農地の面的集積に係る促進費の交付 ・農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 ・農地バンクへの登録等に係る活動費	農の担い手ネットワークセンター(仮称)設置運営事業	府農業会議 府農業開発公社	・認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等	担い手経営拡大支援事業	府農業開発公社等	・法人の農業参入に係る簡易土地基盤整備、農業用機械施設リース事業
	事業区分	事業主体	事業内容																		
	担い手活用農地バンク設置事業	府農業開発公社	・利用可能農地の情報を登録発信し、新規就農希望者等に紹介・斡旋																		
	担い手活用農地バンク普及啓発事業	府 府農業会議 農業委員会	・農地有効活用に向けた普及啓発 ・集落等の活動支援																		
	農地有効活用促進事業	市町村(※) 府農業開発公社 市町村農業公社	・農地の面的集積に係る促進費の交付 ・農地バンクが利用権設定した農地に係る管理耕作 ・農地バンクへの登録等に係る活動費																		
	農の担い手ネットワークセンター(仮称)設置運営事業	府農業会議 府農業開発公社	・認定農業者や農業法人等の経営拡大に係る広域的な農地の利用調整等																		
	担い手経営拡大支援事業	府農業開発公社等	・法人の農業参入に係る簡易土地基盤整備、農業用機械施設リース事業																		
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4902																		

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京の稲作担い手緊急支援事業費		
予算額	38,989千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 平成19年度から国において「品目横断的経営安定対策※」が施行され、一定の要件を満たす認定農業者や集落営農組織について米、麦、大豆等を対象とした新たな経営安定対策が実施されたところである。 農作業受託組織等が、品目横断的経営安定対策の対象となるよう、規模拡大や経営改善等に向けた取組に必要な支援を実施する。</p> <p>※品目横断的経営安定対策は平成20年度から「水田・畑作経営所得安定対策」に改正予定</p> <p>2 事業内容</p> <p>① 規模拡大支援（以下のア～ウの事業から1つ選択）</p> <p>ア 農業機械導入補助 規模拡大に必要な農業用機械の購入経費に対する補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【補助率】 1／3以内</p> <p>イ 農業機械リース補助 規模拡大に必要な農業用機械のリース料に対する補助 【事業主体】 京都府農業開発公社 （対象は農作業受託組織、農業法人） 【補助率】 1／3以内</p> <p>ウ 農作業受託及び利用権設定 農作業受託、利用権設定で規模拡大面積見合いで補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【交付単価】 7千円／10a（定 額）</p> <p>② 経理一元化支援 経理の一元化に必要な経理用機器の購入経費に対する補助 【事業主体】 農作業受託組織、農業法人 【補助率】 1／3以内</p>		
担当課・係名	農村振興課 担い手育成担当	課・係 電話番号	075-414-4918

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	ふるさと共援活動支援事業費		
予算額	8,400千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>過疎化・高齢化の進んだ農村集落と、大学や企業、NPO等の地域外の協力者で構成する「ふるさと共援組織」の活動を支援することにより、過疎化・高齢化の進んだ農村集落の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 共援組織活動支援事業（共援組織） 共援組織の活動に要する経費に対し補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落の再生計画づくり ・企業等に対する共援組織への誘致活動 ・共援組織が行う各種取組の準備や実施 <p>補助率：10/10（府：1/2，市町村：1/2）</p> <p>(2) 共援組織実践展開事業（共援組織） 集落再生のために展開する実践活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産品の試作、PR・販売活動（ソフト事業） ・滞在交流拠点、滞在型市民農園、農産物加工・直売施設等の整備（ハード事業） <p>補助率：ソフト事業 2/3（府：1/3，市町村1/3） ハード事業 54/100（国：1/2，府：4/100）</p> <p>(3) 共援活動推進事業（京都府、京の田舎ぐらし・ふるさとセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共援活動の社会貢献性を広く府民に周知するため、集落との共援協定を締結した企業等に対する認証制度を創設 ・ふるさと共援組織への参画拡大を図るため、シンポジウムの開催やホームページを新設するとともに、情報交換や出会いの場を創出 <p>(4) 伴走支援活動事業（京都府） 共援組織への支援活動、市町村連絡協議会の設置 等</p>		
担当課・係名	農村振興課 地域振興担当	課・係 電話番号	075-414-4900

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「いただきます。地元産」プラン推進事業費														
予算額	6,500千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">目的</div> <div style="margin-bottom: 10px;">対象</div> <div>方法等</div> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>▶ 次代を担う子ども達やその親、また高齢者に、給食を通じ、より安心して新鮮な地元産農産物を提供するとともに、地域の食や農への理解を推進する。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名</th> <th style="width: 40%;">事業内容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地元産米の給食利用推進事業</td> <td>市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成</td> <td style="text-align: right;">千円 6,000</td> </tr> <tr> <td>「いただきます。地元産」プラン京都府推進協議会設置運営事業</td> <td>ブランド京野菜など地元産農産物を利用した学校等給食の展開方向等について協議。また、地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った施設を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進</td> <td style="text-align: right;">500</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">6,500</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	事業費	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	千円 6,000	「いただきます。地元産」プラン京都府推進協議会設置運営事業	ブランド京野菜など地元産農産物を利用した学校等給食の展開方向等について協議。また、地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った施設を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進	500	合 計		6,500
	事業名	事業内容	事業費												
	地元産米の給食利用推進事業	市町村が学校給食に地元産米を利用する際、その使用量に応じて助成	千円 6,000												
	「いただきます。地元産」プラン京都府推進協議会設置運営事業	ブランド京野菜など地元産農産物を利用した学校等給食の展開方向等について協議。また、地元産農産物の利用に意欲的な取組を行った施設を「たんとおあがり。京都府産」施設として認定し、拠点づくりを推進	500												
合 計		6,500													
担当課 ・ 係名	農産流通課 野菜係	課・係直通 電 話 番 号	075-414-4944												

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	ブランド京野菜等倍増戦略事業費												
予算額	134,760千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	○京野菜こだわりプロジェクト推進事業費 114,760千円 1 趣 旨 京都ならではの環境にやさしい農業への取組や、栽培方法等に係る情報の提供等を要件とした「京都こだわり栽培」の総合的な推進により、消費者等への信頼感を向上させ、ブランド京野菜の付加価値を高める。 2 内 容 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京野菜こだわり技術の実証、普及事業</td> <td>○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及</td> </tr> <tr> <td>京野菜こだわり産地支援事業</td> <td>○京都こだわり農法の導入活動支援 ○京都こだわり農法実践条件整備支援</td> </tr> <tr> <td>京都こだわり生産認証事業</td> <td>○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	京野菜こだわり技術の実証、普及事業	○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及	京野菜こだわり産地支援事業	○京都こだわり農法の導入活動支援 ○京都こだわり農法実践条件整備支援	京都こだわり生産認証事業	○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営		
	事業名	事業内容											
京野菜こだわり技術の実証、普及事業	○土づくりの普及・啓発 ○環境にやさしい農業技術の実証・普及												
京野菜こだわり産地支援事業	○京都こだわり農法の導入活動支援 ○京都こだわり農法実践条件整備支援												
京都こだわり生産認証事業	○京都こだわり農法に基づき生産されたブランド京野菜等を認証するシステムの運営												
	○ブランド京野菜等倍増戦略推進事業費 20,000千円 1 趣 旨 確かなものづくりにより京野菜の魅力を更に強化し、ブランドイメージを高めるとともに、ブランド京野菜を多くの消費者・流通関係者にPRし、需要の拡大を図る。 2 事業内容 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブランド京野菜PR事業</td> <td>○「京マーク」や京野菜の品質の良さをメディアを活用してPR（府内、首都圏）</td> </tr> <tr> <td>ブランド京野菜魅力再発見事業</td> <td>○京野菜に対する生産者と消費者の共通認識を育む意見交換、産地見学等の実施及び実施成果の広報</td> </tr> <tr> <td>府内戦略構築事業</td> <td>○京野菜マイスターの認定及び京野菜検定の実施 ○京野菜ファンクラブの運営</td> </tr> <tr> <td>首都圏等戦略構築事業</td> <td>○「ほんまもん京野菜取扱店」の開拓（開拓員の設置含む）・選定、京野菜フェアの開催、試食販売の実施、ブランド京野菜等グルメ企画の実施</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	ブランド京野菜PR事業	○「京マーク」や京野菜の品質の良さをメディアを活用してPR（府内、首都圏）	ブランド京野菜魅力再発見事業	○京野菜に対する生産者と消費者の共通認識を育む意見交換、産地見学等の実施及び実施成果の広報	府内戦略構築事業	○京野菜マイスターの認定及び京野菜検定の実施 ○京野菜ファンクラブの運営	首都圏等戦略構築事業	○「ほんまもん京野菜取扱店」の開拓（開拓員の設置含む）・選定、京野菜フェアの開催、試食販売の実施、ブランド京野菜等グルメ企画の実施
事業名	事業内容												
ブランド京野菜PR事業	○「京マーク」や京野菜の品質の良さをメディアを活用してPR（府内、首都圏）												
ブランド京野菜魅力再発見事業	○京野菜に対する生産者と消費者の共通認識を育む意見交換、産地見学等の実施及び実施成果の広報												
府内戦略構築事業	○京野菜マイスターの認定及び京野菜検定の実施 ○京野菜ファンクラブの運営												
首都圏等戦略構築事業	○「ほんまもん京野菜取扱店」の開拓（開拓員の設置含む）・選定、京野菜フェアの開催、試食販売の実施、ブランド京野菜等グルメ企画の実施												
担当課 ・係名	京の農林水産物ブランド推進プロジェクト 農産流通課 野菜係 環境保全係	課・係直通 電 話 番 号	075-414-4940 4944 4967										

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	伸ばそう京の特産産地づくり支援事業費		
予算額	73,339千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨		
	<p>平成19年度から国において「品目横断的経営安定対策※」が実施される中、本対策に参加できない中小規模農家が多い本府農業実態を踏まえ、環境等にこだわった市場競争力の高い京都米づくりと京都の立地条件を生かした有利販売を促進するとともに、実需業界からの評価が高い小豆、黒大豆を中心に、幅広い生産・出荷対策を講じ、京都らしい持続的な特産産地づくりを進め、収益性の高い水田農業の確立を図る。</p> <p>※品目横断的経営安定対策は平成20年度から「水田・畑作経営所得安定対策」に改正予定</p>		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	(1) 京の米 産地づくり事業費		47,779千円
	事 業 内 容		
	○特別栽培米等の生産に必要な農業機械への助成		
	○特別栽培米等の生産・出荷体制整備等に係る活動支援		
	○食味ランキング「特A」獲得に向けた食味向上促進、良食味栽培モデルほ場の設置 等		
	○米政策改革に係る地域水田農業推進協議会等の活動支援等		
	(2) 「食べよう京都米」作戦推進事業費		4,100千円
事 業 内 容			
○京都米の認知度向上、地元企業や京料理店等への販売促進活動、「京都米販売協力店」設置促進等への助成			
○京都米の食味試験、残留農薬検査等安心感向上対策への助成			
○直売所等における安心・安全確保対策への助成			
(3) 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費		21,460千円	
事 業 内 容			
○小豆、黒大豆生産に係る農業機械への助成			
○新たな産地づくりのための実証活動への助成			
<ul style="list-style-type: none"> ・生産、実需者、販売者等関係者による情報交換会等実施 ・生産者部会づくりに対する助成 等 			
○麦・白大豆・飼料米等に係る農業機械整備、生産・利用技術の実証活動等への助成			
担当課・係名	農産流通課 農産係	課・係 電話番号	075-414-4955

平成20年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	京のがんばる農家緊急支援事業費														
予算額	50,000千円	新規・継続の別	新規												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>原油価格高騰などによる農業生産コストの増加や米価下落により、生産農家の経営が圧迫されている状況に対応し、緊急に農家の経営支援を行い、「負担の軽減」を図るとともに、併せて「販売拡大」につながる取組を支援することにより、農家所得の確保を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 農業経営緊急支援事業費 48,000千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業資材負担軽減支援事業</td> <td>○省力、省エネなど農家経営の改善につながる農業資材の共同購入等に係る経費を助成 ・防虫ネット、除草シート等の資材導入に係る経費を助成 ・リサイクルハウスの移設に係る経費を助成等</td> </tr> <tr> <td>省エネルギー型農業機械導入支援事業</td> <td>○省エネルギー型の田植機、乾燥機等の購入に係る経費を助成</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 京都産農産物販売拡大事業費 2,000千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産地と消費者の絆づくり推進事業</td> <td>○量販店等において「伝えよう！京のこだわり」コーナーの設置とコーナー設置店での産地生産者の販売促進活動をコーディネートするのに必要な経費を助成</td> </tr> <tr> <td>産地による販売促進活動支援事業</td> <td>農業者組織がコーナー設置店等で販売促進活動の展開に必要な経費を助成</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	農業資材負担軽減支援事業	○省力、省エネなど農家経営の改善につながる農業資材の共同購入等に係る経費を助成 ・防虫ネット、除草シート等の資材導入に係る経費を助成 ・リサイクルハウスの移設に係る経費を助成等	省エネルギー型農業機械導入支援事業	○省エネルギー型の田植機、乾燥機等の購入に係る経費を助成	事業名	事業内容	産地と消費者の絆づくり推進事業	○量販店等において「伝えよう！京のこだわり」コーナーの設置とコーナー設置店での産地生産者の販売促進活動をコーディネートするのに必要な経費を助成	産地による販売促進活動支援事業	農業者組織がコーナー設置店等で販売促進活動の展開に必要な経費を助成
	事業名	事業内容													
農業資材負担軽減支援事業	○省力、省エネなど農家経営の改善につながる農業資材の共同購入等に係る経費を助成 ・防虫ネット、除草シート等の資材導入に係る経費を助成 ・リサイクルハウスの移設に係る経費を助成等														
省エネルギー型農業機械導入支援事業	○省エネルギー型の田植機、乾燥機等の購入に係る経費を助成														
事業名	事業内容														
産地と消費者の絆づくり推進事業	○量販店等において「伝えよう！京のこだわり」コーナーの設置とコーナー設置店での産地生産者の販売促進活動をコーディネートするのに必要な経費を助成														
産地による販売促進活動支援事業	農業者組織がコーナー設置店等で販売促進活動の展開に必要な経費を助成														
担当課 ・係名	農産流通課 野菜係 農産係	課・係直通 電話番号	075-414-4944 -4953												

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農 業 大 学 校 機 能 強 化 推 進 事 業 費								
予算額	2, 204千円	新規・継続の別	新 規						
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>21年度から改編する農業大学校を広く府民に周知するとともに、若い就農希望者の養成と幅広い就農ニーズに対応できるセンター機能発揮に向けた府民参画による検討を行う。</p> <p>2 内 容</p> <table border="1" data-bbox="355 987 1442 1742"> <thead> <tr> <th data-bbox="355 987 692 1055">事業名</th> <th data-bbox="692 987 1442 1055">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="355 1055 692 1453">広報推進事業</td> <td data-bbox="692 1055 1442 1453"> <ul style="list-style-type: none"> ・ オープンキャンパス開催により、入学希望者が体験入学できる学校説明会の実施 ・ 府内2箇所での新しい農業大学校の説明とPR ・ 農大フェア開催時に、農大の施設、ほ場を活用し、農業と食を通じた府民交流の場づくりの実施と農業者同士の交流を促進 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="355 1453 692 1742">府民交流推進事業</td> <td data-bbox="692 1453 1442 1742"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業大学校生の就農実現をサポートする学外からの「応援組織」の運営方法等の検討 ・ 多様な府民ニーズに対応した研修メニューや、府民に開かれた交流事業の企画・評価の実施 </td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	広報推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンキャンパス開催により、入学希望者が体験入学できる学校説明会の実施 ・ 府内2箇所での新しい農業大学校の説明とPR ・ 農大フェア開催時に、農大の施設、ほ場を活用し、農業と食を通じた府民交流の場づくりの実施と農業者同士の交流を促進 	府民交流推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業大学校生の就農実現をサポートする学外からの「応援組織」の運営方法等の検討 ・ 多様な府民ニーズに対応した研修メニューや、府民に開かれた交流事業の企画・評価の実施
事業名	事業内容								
広報推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープンキャンパス開催により、入学希望者が体験入学できる学校説明会の実施 ・ 府内2箇所での新しい農業大学校の説明とPR ・ 農大フェア開催時に、農大の施設、ほ場を活用し、農業と食を通じた府民交流の場づくりの実施と農業者同士の交流を促進 								
府民交流推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業大学校生の就農実現をサポートする学外からの「応援組織」の運営方法等の検討 ・ 多様な府民ニーズに対応した研修メニューや、府民に開かれた交流事業の企画・評価の実施 								
担当課・係名	農産流通課 技術経営支援室 普及企画担当	課・係直通 電話番号	075-414-4964						

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農 業 大 学 校 施 設 整 備 費		
予算額	117,000千円	新規・継続の別	新 規
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>21年度からの改編に必要となる機械・施設の整備や改修を行う。</p> <p>2 内 容</p> <p>○パイプハウス及び集荷選果場等の整備</p> <p>○茶園及び茶工場の整備</p> <p>○学生寮の整備</p>		
担当課 ・ 係 名	農産流通課 技術経営支援室 普及企画担当	課・係直通 電 話 番 号	075-414-4964

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	きょうと食品表示違反「0」推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>食品の偽装表示が多発している現状を踏まえ、食品関連事業者に対してコンプライアンスと食品表示についての意識・知識向上のための研修会を開催し、食の安心・安全の確保を推進する。</p> <p>2 事業概要及び実施回数</p> <p>①食品表示の基礎知識向上のための研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者が食品に対して不安に思うことなどの意見を紹介 ・各関係法律に定められている表示に関する基礎的な講習 <p>②コンプライアンス意識向上のための研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品表示違反事例の研究 ・消費者、業種別食品関連業者の意見交換会の実施 <p>③各業種別組合の食品表示指導者育成研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各関係法律に定められている表示に関する専門的な講習 ・指導者としての責務を自覚し、適正な指導を行うための演習 <p>●実施回数 9回 5会場</p>		
担当課・係名	食の安心・安全プロジェクト	課・係 電話番号	075-414-5654

平成20年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	地域サポートカウ事業費								
予算額	1,650千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 集落と畜産農家の連携による耕作放棄地等での和牛放牧を推進することにより、地域力の再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集落支援事業</td> <td>地域サポートカウ導入に係る集落活動支援 ・計画策定、飼養管理等 【事業主体 集落組織等】</td> </tr> <tr> <td>バックアップ事業</td> <td>(1) 指導体制整備 ・サポートカウバンクの設置 ・放牧候補牛の放牧馴致 ・放牧アドバイザー設置等 【事業主体 京都府】 (2) 地域サポートカウ安心制度 ・家畜事故見舞金の交付 【事業主体 市町村】</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業内容	集落支援事業	地域サポートカウ導入に係る集落活動支援 ・計画策定、飼養管理等 【事業主体 集落組織等】	バックアップ事業	(1) 指導体制整備 ・サポートカウバンクの設置 ・放牧候補牛の放牧馴致 ・放牧アドバイザー設置等 【事業主体 京都府】 (2) 地域サポートカウ安心制度 ・家畜事故見舞金の交付 【事業主体 市町村】
事業名	事業内容								
集落支援事業	地域サポートカウ導入に係る集落活動支援 ・計画策定、飼養管理等 【事業主体 集落組織等】								
バックアップ事業	(1) 指導体制整備 ・サポートカウバンクの設置 ・放牧候補牛の放牧馴致 ・放牧アドバイザー設置等 【事業主体 京都府】 (2) 地域サポートカウ安心制度 ・家畜事故見舞金の交付 【事業主体 市町村】								
担当課・係名	畜産課 経営係	庁内電話番号	075-414-4983						

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	エコマイクロ水力エネルギー活用事業費								
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地形的に傾斜地の多い京都府の農村の特性を活かして実施する農業用水を活用した小規模水力発電の設備の作製に対して支援するとともに、農村地域での実用化に向けた普及啓発を行い、府民の環境意識の高揚を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="525 1039 1267 1659"> <thead> <tr> <th data-bbox="525 1039 683 1133">区 分</th> <th data-bbox="683 1039 1267 1133">事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="525 1133 683 1420">水力発電 用水車 製作費</td> <td data-bbox="683 1133 1267 1420">府内農村地域における、府民協働による水車及び小型発電機の作製を支援する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="525 1420 683 1659">普及啓発 活動費</td> <td data-bbox="683 1420 1267 1659">府内農村地域に小型水力発電機の活用事例を紹介するなど環境啓発活動を行う。</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	水力発電 用水車 製作費	府内農村地域における、府民協働による水車及び小型発電機の作製を支援する。	普及啓発 活動費	府内農村地域に小型水力発電機の活用事例を紹介するなど環境啓発活動を行う。
区 分	事 業 内 容								
水力発電 用水車 製作費	府内農村地域における、府民協働による水車及び小型発電機の作製を支援する。								
普及啓発 活動費	府内農村地域に小型水力発電機の活用事例を紹介するなど環境啓発活動を行う。								
担当課・係名	耕地課 総務計画担当	課・係 電話番号	075-414-5042						

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	森 林 整 備 地 域 活 動 支 援 事 業 費			
予算額	235,125千円	新規・継続の別	継 続	
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 ・効率的かつ安定的な林業経営の育成（森林施業の集約化） ・森林整備を通じた森林の多面的機能の発揮 （森林整備に不可欠な地域活動の確保）			
	2 事業概要			
	対象行為	①森林情報の収集活動	②施業実施区域の明確化作業	③歩道の整備等
	対象地	森林施業計画の認定を受けた30ヘクタール以上のまとまりある団地 （公有林及び緑資源機構林、治山事業の整備森林を除く）		
		森林施業計画樹立していない36～45年生の人工林	森林施業計画認定を受けた45年生以下の人工林	
	助成単価	15,000円 （ha・年間当）	5,000円（ha・年間当）	
	対象者	対象森林の森林所有者等で、市町村長と締結する協定に基づき地域活動を行う者		
	実施期間	～平成23年度		
負担区分	国1/2 府1/4 市町村1/4			
担当課・係名	林 務 課 森林管理担当	課・係電話番号	075 - 414 - 5026	

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京 都 モ デ ル フ オ レ ス ト 創 造 事 業 費		
予 算 額	13,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 [目 的 対 象 方 法 等]	<p>1 趣 旨 森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等の様々な分野が連携した地域組織を設置し、府民参画、府民協働による多様な森づくりを推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会が行う企業参加の森づくりや活動団体のネットワーク化等の取組と連携し、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①モデルフォレストネットワークづくり事業 多様な主体の参画による「地域協議会」を設置し、地域ごとの多様な活動を推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会の取組を支援する。</p> <p>②府民参画促進事業 条例に基づく重点区域内で森林所有者と協定を締結して森林の利用及び保全を行う活動団体に対して、その活動に係る経費の一部を助成する。</p> <p>③森林利用保全促進事業 市町村による重点区域候補地の調査を支援するとともに、森林利用保全計画の策定に向けた合意形成を図る。</p> <p>3 事業主体 府、市町村等</p>		
担当課・係名	林務課モデルフォレスト推進室	課・係 電話番号	075-414-5005

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	低コスト高生産システム技術養成事業費		
予算額	5,030千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">目 的 対 象 方法等</div>	<p>1 趣 旨 林業採算性が悪化している現状において、森林整備の推進には作業路網の整備や高性能林業機械等を活用したコスト削減が不可欠であり、それを担う人材の育成・確保が必要である。 そのため、高性能林業機械等を使用した低コスト林業の実践的な研修を実施することにより、低コスト林業推進の基幹的な担い手の養成を行う。</p> <p>2 事業内容 森林組合等の作業員に対し、高性能林業機械等を使用した低コスト林業実践のための実地研修を実施する。 ○低コスト作業路網の開設 ○高性能林業機械による伐採・集運材 （スイングヤーダ、プロセッサ、フォワーダ 等）</p> <p>3 実施方法 (財)京都府林業労働支援センターへの委託</p>		
担当課・係名	林務課 森林総務担当	課・係 電話番号	075-414-5001

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	人と野生鳥獣の共生の村づくり事業費		
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 [目 的 対 象 方 法 等]	<p>1 趣 旨 鳥獣害対策を推進していくためには、個別적으로対策を行うだけでなく地域が主体となって取り組んでいくことが重要である。 このため、府や市町村等関係者が地域と連携して里山の整備や奥山への広葉樹植栽をはじめ、様々な事業を組み合わせたプランを作成し、それぞれの事業を実施、検証しながらより効果的な対策を検討し、鳥獣被害ゼロを目指した地域づくりを進める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>①鳥獣被害ゼロのプラン作成 市町村が作成する計画づくりに助成</p> <p>②バッファゾーン等整備 放置された里山の整備、奥山への広葉樹植栽等 ボランティアや地域住民による耕作放棄地の刈り払い、誘因物の除去等 接近警報システムの導入</p> <p>③鳥獣被害対策指導 地域ぐるみで被害対策を推進するための研修会の開催</p> <p>④専門家のサポート 計画書作成や事業の効果検証等に対する専門家の支援</p> <p>3 事業主体 ①② 市町村 ③④ 府</p> <p>4 補助率 ① 1 / 2 ② 2 / 3 又は 1 / 2</p>		
担当課・係名	森林保全課野生動物対策室	課・係 電話番号	075-414-5022

平成20年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費						
予算額	33,100千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 府独自のウッドマイレージCO₂認証制度を普及・定着させ、京都府産認証木材の利用と流通を促進し、輸送過程の二酸化炭素の排出量を抑制するとともに間伐等の森林整備を促進することにより、府内産木材の需要拡大と環境対策を府民レベルで推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>【認証木材普及事業 400千円】 ウッドマイレージCO₂認証制度を府民ぐるみの取組とするため、制度の普及啓発を実施。</p> <p>【間伐等素材生産コスト削減推進事業 20,700千円】 生産コスト削減を図り、間伐材等の素材生産を行う事業体に対し、その供給量に応じた支援を行い、将来の森林資源の循環利用の基盤づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 事業主体 森林組合、素材生産業者 ◆ 採択条件 間伐材等を大量かつ安定的に利用する加工施設との原木供給協定等により安定的出荷を行うこと。 素材生産に関する合理化計画によるコスト削減目標を示すこと。 <p>【緑の交付金（環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業）12,000千円】 ウッドマイレージCO₂認証木材を一定量以上使用した木造住宅を新築、又は増改築する「緑の工務店*」に対しその使用量に応じて緑の交付金を交付する。</p> <p>※緑の工務店：ウッドマイレージCO₂認証木材を使用した木造建築物を積極的に推進する計画を有する工務店で、府に登録したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 対象となる住宅の条件 <ul style="list-style-type: none"> ・府内に居住用に供されるために新增改築される住宅 ・ウッドマイレージCO₂認証木材を5m³以上使用する住宅 ◆ 交付金の額 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>ウッドマイレージCO₂認証木材 1m³当たり</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>1戸当たりの交付金の限度額</td> <td style="text-align: right;">200,000円</td> </tr> </table> 			ウッドマイレージCO ₂ 認証木材 1m ³ 当たり	10,000円	1戸当たりの交付金の限度額	200,000円
ウッドマイレージCO ₂ 認証木材 1m ³ 当たり	10,000円						
1戸当たりの交付金の限度額	200,000円						
担当課・係名	林務課林産振興担当	課・係 電話番号	075-414-5009				

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	丹後水産物ブランド化推進事業費		
予算額	9,200千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 目 的</p> <p>トリガイ・アワビのつくり育てる漁業の推進による丹後産水産物の生産拡大と、「京のブランド産品」の認証取得の推進並びに丹後地域での観光施設等を中心とした販売先の拡大などを展開して、京都府の漁業・漁村の活性化を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>① 「丹後とり貝」育成事業 5,050千円 「丹後とり貝」の生産拡大のための支援や、意欲ある担い手を確保・育成することにより、生産額1億円（21年度）の実現を図る。</p> <p>② 「丹後アワビ」育成事業 1,850千円 「丹後アワビ」の生産拡大のために、アワビ種苗放流による拠点漁場づくりや、海域を活用した養殖の事業化に向けた実証調査を実施することにより、アワビ生産額1億円（21年度）の実現を図る。</p> <p>③ 丹後水産物ブランド化等推進事業 2,300千円 丹後産水産物の「京のブランド産品」の認証取得を推進するとともに、丹後地域での利用を促進するため、観光産業等と連携し、利用拡大キャンペーンを実施する。</p>		
担当課・係名	水産課 漁政企画担当	課・係電話番号	075-414-4992 075-414-4996

平成20年度当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	地 球 温 暖 化 対 策 森 林 整 備 事 業 費		
予算額	859,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目 的 対 象 方 法 等]	<p>1 趣 旨 京都議定書による、森林の二酸化炭素の吸収目標を達成するため、間伐遅れの森林を整備するなど、必要な森林整備を実施する。</p> <p>2 事業概要 地球温暖化防止に向けた森林吸収源対策のための間伐等森林整備の実施</p> <p>[事業内訳(森林整備分)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農林水産部関係公共事業費 732,000千円 ○いのちと環境の森づくり事業費 30,000千円 ○間伐対策事業費 97,500千円 		
担当課・係名	林務課 緑の公共事業プロジェクト 森林保全課 治山担当	課・係 電話番号	075-414-5005 075-414-5028

平成20年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事業名	緑の公共事業費		
予算額	1,423,695千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 地球温暖化の防止や水土保全、水源かん養等に不可欠な京都の森林について、「豊かな緑を守る条例」の制度を活用しながら、多様な主体の参加と連携で森林を守り育てる様々な取組を促進することにより、緑豊かな環境を守り、併せて新たな雇用を創出する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶京都モデルフォレストの推進 2事業 14,000千円 京都の森林を府民ぐるみで守り育てるモデルフォレスト運動を推進 ▶公益性の高い森林の緊急的整備 6事業 1,063,669千円 放置森林、風倒木被害森林や水源地域の森林等の整備推進 ▶森林整備による雇用の創出 1事業 1,655千円 新規就業希望者への研修や森林整備事業を通じた担い手育成 ▶木質資源の積極的な利活用 7事業 186,600千円 公共事業等への間伐材利用の促進、ウッドマイレージCO2認証制度による府内産材利用の促進 ▶森林生態系の保全 5事業 157,771千円 野生鳥獣対策、森林病虫害対策の推進 		
担当課・係名	林務課緑の公共事業推進プロジェクト	直通電話番号	075-414-5005

緑の公共事業一覧

(単位：千円)

頁	区分	事業内容	予算額	担当部局
1	京都モデルフォ レストの推進	京都モデルフォレスト創造事業費	13,000	農林水産部
2		京都の木のネットワークづくり事業費	1,000	農林水産部
3	公益性の高 い森林の緊 急的整備	いのちと環境の森づくり事業費	17,463	農林水産部
4		災害に強い森づくり事業費	49,607	農林水産部
5		安心・安全の森整備事業費[公共治山]	116,813	農林水産部
6		風倒木被害森林緊急再生事業費[公共造林]	15,256	農林水産部
7		低コスト高生産システム技術養成事業費	5,030	農林水産部
8		地球温暖化対策森林整備事業費	859,500	農林水産部
9	雇用の創出	緑の公共担い手育成事業費	1,655	農林水産部
10	木質資源の	森のゼロエミッション治山事業費	25,000	農林水産部
11	積極的な利 活用	緑の河川復活事業費	76,000	土木建築部
12		緑の溪流復活事業費	3,000	土木建築部
13		緑の散策道等再生事業費	9,000	土木建築部
14		府営住宅建設費	9,000	土木建築部
15		府営住宅ストック総合活用事業費	31,500	土木建築部
16		環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費	33,100	農林水産部
17	森林生態系 の保全	特定鳥獣保護管理推進事業費	23,676	農林水産部
18		野生鳥獣被害対策事業費	73,295	農林水産部
19		人と野生鳥獣の共生の村づくり事業費	9,000	農林水産部
20		ナラ枯れ被害対策事業費	2,000	農林水産部
21		松くい虫等防除関連事業費	49,800	農林水産部
		合 計	1,423,695	

平成20年度当初予算案主要事項説明

農林水産部

事項名	農林水産部関係公共事業費																																													
予算額	7,176,143千円	新規・継続の別	継続																																											
事業内容 [目的 対象 方法等]	【平成20年度農林水産部関係公共事業費】																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課名</th> <th>事業名</th> <th>事業主体</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">耕地課</td> <td>府営農業基盤整備事業</td> <td>府</td> <td>1,306,305</td> </tr> <tr> <td>団体営農業基盤整備事業</td> <td>市町村 土地改良区</td> <td>1,234,272</td> </tr> <tr> <td>国直轄事業負担金</td> <td>国 緑資源機構</td> <td>1,681,000</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>4,221,577</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水産課</td> <td>沿岸漁場整備開発事業</td> <td>府 市町村</td> <td>149,400</td> </tr> <tr> <td>漁港関係施設等整備事業</td> <td>府 市町村</td> <td>494,571</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>643,971</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">森林保全課</td> <td>造林事業</td> <td>市町村 森林組合等</td> <td>866,593</td> </tr> <tr> <td>林道事業</td> <td>府 市町村</td> <td>289,615</td> </tr> <tr> <td>治山事業</td> <td>府 市町村</td> <td>1,154,387</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td>2,310,595</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>7,176,143</td> </tr> </tbody> </table>	課名	事業名	事業主体	予算額(千円)	耕地課	府営農業基盤整備事業	府	1,306,305	団体営農業基盤整備事業	市町村 土地改良区	1,234,272	国直轄事業負担金	国 緑資源機構	1,681,000	小計		4,221,577	水産課	沿岸漁場整備開発事業	府 市町村	149,400	漁港関係施設等整備事業	府 市町村	494,571	小計		643,971	森林保全課	造林事業	市町村 森林組合等	866,593	林道事業	府 市町村	289,615	治山事業	府 市町村	1,154,387	小計		2,310,595	合計			7,176,143	
課名	事業名	事業主体	予算額(千円)																																											
耕地課	府営農業基盤整備事業	府	1,306,305																																											
	団体営農業基盤整備事業	市町村 土地改良区	1,234,272																																											
	国直轄事業負担金	国 緑資源機構	1,681,000																																											
	小計		4,221,577																																											
水産課	沿岸漁場整備開発事業	府 市町村	149,400																																											
	漁港関係施設等整備事業	府 市町村	494,571																																											
	小計		643,971																																											
森林保全課	造林事業	市町村 森林組合等	866,593																																											
	林道事業	府 市町村	289,615																																											
	治山事業	府 市町村	1,154,387																																											
	小計		2,310,595																																											
合計			7,176,143																																											
担当課・係名	耕地課総務計画担当 水産課基盤整備担当 森林保全課治山担当	課・係電話番号	075 - 414 - 5036 075 - 414 - 4994 075 - 414 - 5028																																											